

カトリック新潟教区

司教館

〒951-8106 新潟県新潟市中央区東大畑通一番町 656
TEL. 025-222-7457 / FAX. 025-222-7467



DIOCESE OF NIIGATA

Office of the Bishop

656, Ichibancho, HigashiOhatadori, Chuoku,
Niigatashi, 951-8106 Japan

カトリック新潟教区の皆様

主の御復活おめでとうございます。

皆様は今年、どんな御復活を迎えられましたか？徹夜ミサや、日曜日の日中のミサにあ
ずかった人、コロナ禍の影響や、ほかの理由でミサにあずかれなかった人、いろいろな方
がおられると思います。弟子たちが、家に閉じこもっていたり、漁をしていたり、別の町
に歩いていたりしていたときにイエスが現れたように、わたしたちにも、それぞれの生
活の場で、それぞれの環境で、それぞれの人生に、イエスは復活のいのちの恵みを注い
てくださるのだと思います。皆様は、ご自分の生活の中で、その恵みをどのように受け止
められますか？

私にとって今年の御復活は、いのちや、人生について考えさせられる時でした。コロナ
禍がまたもや拡大してきて、そして四旬節が始まる数日前に戦争が始まって、毎日、人の
尊厳が、人のいのちが踏みにじられるニュースが流れてきて、毎日、なぜ？おかしいでし
ょう、と心の中でつぶやいています。コロナ禍などで教会活動に参加できない方々のため
に祈っています。ウクライナやロシアの人たちのことを心配して祈っています。ミャンマ
ーなどの、紛争や暴力が続いている地域の人たちのことを心配して祈っています。

私はこれまで、様々な国の、特に貧しかったり、差別されていたり、紛争があったり、災
害に遭ったりしたような地域の人々を訪問してきました。それが私の仕事の一つでした。
ニュースでは、何人が死亡しました。何人が避難しましたなどと報道されますが、現場で
は一人ひとりが、それぞれの人生の中で傷ついています。何十万、何百万という人全員の
ためにできることはありませんが、一人ひとりのためにできることは確実にあります。ど
んなに小さな活動も、前に向かって進んでいくために力になること。どんなに遠くからの
祈りでも、希望が伝わっていくことを見ました。

理不尽な世界にあって、一体自分に何ができるのかと疑うようなこともあるかもしれま
せん。でも、私は信じていますよ。私や皆様のささやかな祈りを神が聞いていて、苦しむ
人に希望をもたらすために使ってくれることを。私や皆様が身近な人にするささやかな親
切や、遠くの人のためにするわずかな支援を、神が平和をもたらすために使ってくださ
ることを、私は、信じて疑いません。

カトリック新潟教区

司教館

〒951-8106 新潟県新潟市中央区東大畑通一番町 656
TEL. 025-222-7457 / FAX. 025-222-7467



DIOCESE OF NIIGATA

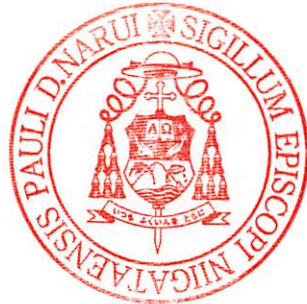
Office of the Bishop

656, Ichibancho, HigashiOhatadori, Chuoku,
Niigatashi, 951-8106 Japan

そして何より、私ではなく、神が、イエスの復活を通して、弱さ、苦しみ、悲しみ、死を
超える救いの希望を与えてくださるのです。御復活の喜びと希望のうちに、祈りと愛の業
を続けましょう。

皆様の上に、復活の主の祝福が豊かにありますようお祈りしています。

2022年4月17日 御復活の主日



カトリック新潟教区 司教

Paul D. Narui, SVD

※ このメッセージは「カトリック新潟教区 YouTube チャンネル」で視聴することが
できます。 <https://bit.ly/37LsOsE>

